

カシオペアのリーダー野呂一生のソロワーク

「ISSEI NORO INSPIRITS」

良質な大人の音楽を追求する“HATS”レーベル移籍第1弾アルバム!!

ISSEI NORO INSPIRITS(野呂一生)

NEW ALBUM

[MOMENTS]



HUCD-10065 ¥3,150(Tan in)

2009.12.2 RELEASE!!

㈱ハッツ・アンリミテッド

〒106-007 東京都港区南麻布 3-3-1, 4F Tel:03-5476-8282, Fax:03-5476-05



— MUSIC LIST —

- M-1 : FULL OPEN
- M-2 : SUNNY CRUISE
- M-3 : SUNSET GLOW
- M-4 : SUSPICIOUS CITY
- M-5 : EMBRACE THE MOON
- M-6 : BLOSSOMY FIELD
- M-7 : BLUE & BLUE
- M-8 : VIEW OF LIFE
- M-9 : RIGHT HERE
- M-10 : LOOK AT THE RAINBOW

お待たせしました。

いよいよ ISSEI NORO INSPIRITS 二枚目のアルバムができあがりました。前作のアルバムに引き続き同じメンバーで、ライブでそのまま表現可能なものを意識した作りになっています。

インスピリッツというこのグループをひとつの楽器として例えると、最良な新品状態からさらに弾き込んでいるうちにだんだんと“ 鳴り ” も増してきたような感じです。

この機会に自分の中でずっと延び延びにしていた「 こういうものをやってみたいなあ 」と想ってきたことも、ふんだんに繰り広げることができた気がします。

今作のコンセプトである“ 様々な瞬間 ”、その情景を切り取って聴いているような感覚を味わっていただければと思います。

野呂一生

M-1 FULL OPEN

オープンカー全開ピューン！と走って...、家にいるんだったら全部の窓をパーン！と開けきって...、そのくらいの気持ち良さで、タイトル通り全開なグループでアルバムはスタートしています。その気持ち良さにまかせて、オープニングからメンバー全員のソロをふんだんに散りばめてみました。

M-2 SUNNY CRUISE

レコーディングに入る半年以上前に10曲の譜面は完成していました。そしてその中から選りすぐって、いち早くライブで披露した曲です。ラテンピアノでおなじみのモントゥーノという奏法をフィーチャーして、リゾート感覚たっぷりに仕上げてみました。

M-3 SUNSET GLOW

燃え上がるような夕陽の、その圧倒的な一瞬の情景を切り取ってみました。この曲ではフレットレスギターを使っていますが、かなりビートを強調したものになっています。ドラムの神保さんと、ベースの箭島さんがマシンになりきってがんばってくれています。

M-4 SUSPICIOUS CITY

“怪しい”という感覚を、でも“怪しい”とはいっても冒険心を焚きつけるようなソソらせる感覚をどうやったら表現できるかと試行錯誤。で、メロディーをすごくアウトした方向に持って行って、ギターの音色もまたアルバムの中で一番ハードなものになりました。これは今までの自分の作品の中で一番怪しい曲ですね(笑)。

M-5 EMBRACE THE MOON

月を抱きしめる...なんてことは本当はできないんですけども、それだけロマンティックな気持ちを込めたバラードです。情熱的な瞬間にしたかったので、あえてソフトディストーションを効かせた歪んだ音色にして、ギターを思いっきり歌わせてみました。

M-6 BLOSSOMY FIELD

フレットレスギターを使ったメロディアスなミディアム曲になっています。花が咲く前の蕾（つぼみ）の花畑をイメージしてみました。転じて例えると、朝をイメージさせるような清々しさをかもし出しています。実はこのアルバムの曲順の並びにはストーリー性をもたせていて、1曲目からずっと舞台は時間と共に流れてきているんですよ。

M-7 BLUE & BLUE

ビーチで目の前に広がるスッキリとした“空の青”と“海の青”。その爽快さをイメージしてみました。何年か前までは時間的に余裕がなくて、仕事からみて海外に行くことが多かったんですが、最近はプライベートでリゾート地を廻れる時間を持てるようになりました。それが今まで以上にこうしたタイプの曲作りにも、反映されているかもしれませんね。

M-8 VIEW OF LIFE

たまに過去を振り返る瞬間ってありますよね。そんな構想でいざ作ってみたら...、演奏時間は特に気にしていなかったけれど、自分の場合いろいろありすぎたみたいで(笑)、なんか7分を越す長~い曲となってしまいました。まあそれだけこの曲のイメージを、ずっと楽しんでもらいたい表れでもあるかと思います。

M-9 RIGHT HERE

インスピリッツの曲は私のこだわりで、デモ・テイクを作らない分、奏法まで指定したりして譜面を綿密に作ってあるのですが、この曲のキーボードふたりのソロパートのところは、アンサンブル全体をFREEとしか書いてません。各自やりたいことをやりたいようにやってもらっています。だから、この曲はライブできっと盛り上がりますヨ。

M-10 LOOK AT THE RAINBOW

「見てね」とPLEASEが付くんじゃなく「見ろよ！」と強い意志を込めたタイトルです。虹とは比喻みたいなもので、あの虹のように美しく生きようぜ！って、そんな想いを自分の中のロックスピリッツに託してみました。

野呂一生（ギター）



1957年1月1日東京都出身 星座・山羊座 血液型・A型

カシオペアのリーダー、メインコンポーザー。また、東京音楽大学の客員教授でもある。

カシオペアの大半の曲を作曲し、「ASAYAKE」「LOOKING UP」「TOKIMEKI」「FIGHT MAN」など音楽史に残る名曲を生み出している。劇昂的で力強く、あるいは流れるような涼美的に溢れるメロディラインとスリリングなリズムアレンジでリスナーを魅了している。

日本全国での数多くのコンサートツアー、海外ではNHKニュース番組「NC9」でも報道されたロンドンでの単独公演を2年連続で成功させたほか、北欧、アメリカ、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、東南アジアのツアーを慣行するなど日本を代表するグループとしてその名を知らしめている。共演者も数多く、日本では音楽界の重鎮 服部克久、バイオリニストの葉加瀬太郎、寺井尚子、伊丹十三映画作品の音楽でもおなじみのサックスの本多俊之と彩り溢れるステージを作り上げている。

これまでに6枚のソロアルバム、1作のライブDVDを発表しており、それぞれのアルバムには野呂のアイデアが盛り込まれている(下記参照)。昨年、CASIOPEAドラマーの神保彰(Dr)、扇谷ケント(Key)、箭島裕治(B)、林良(Key)、と共に“ISSEI NORO INSPIRITS”を結成。渾身の力を注ぎ6作目のソロアルバム『INNER TIMES』を制作し、同年、SHIBUYA AXにてお披露目ライブを慣行した。その模様を収めたDVD『REAL TIME』は、野呂のテクニクの健在振りをアピールしている。ライブも好評で、今年2月の六本木STB139では、バンドとしての完成度を高めた素晴らしいライブとなり、ますます多くの期待を集めている。

その他の活動として、パーカッショニスト斎藤ノブ・プロデュースのもとに集まった大人のヴォーカル・バンド Vibes(ヴァイブス)に参加、2枚のアルバムを発表している。こちらには楽曲も数多く提供しており、フジテレビ系列番組「アンビリーバブル」のテーマソングにもなり話題を集めた。また、渡辺香津美との親交も厚く、フォーシーズンズホテル椿山荘東京にてアコギ・ライブで話題を集めた。2005年からは和泉宏隆(Pf)、仙道さおり(Per)らとアコースティック・トリオ“VOYAGE”を展開させた。

最新プロジェクトとしては、天野清継とのアコギ・デュオ“お気楽ギグ”を昨年からスタートさせ、今年4月に広島・神戸・名古屋、10月には近畿・中部・東海・関東での演奏を予定し、その範囲を徐々に広げ、野呂の新たなライブ・スタイルで全国を沸かせつつある。

また、現在CASIOPEA初代ベーシスト櫻井哲夫と、“PEGASUS”というユニットを組み全国17カ所でライブを展開中だ。

これからも音楽的な様々なジャンルを大きく包み込む幅広い才能で、他のアーティストのプロデュース、楽曲の提供、スタジオワークと積極的に取り組んでいこうとしている。

ISSEI NORO INSPIRITS



野呂一生(Guitars)、神保 彰(Drums)、箭島裕治(Basses)、
扇谷ケント(Pianos)、林 良(Keyboards)

■野呂一生□1957年、東京都出身。'77年カシオペアを結成、'79年にアルバムデビュー。その活動は国内のみならず、リー・リトナー、B.Bキングなど海外アーティストとの共演を通じ世界的なネームバリューを確立。カシオペアのメインコンポーザーとして「ASAYAKE」「TOKIMEKI」など多くの名曲を生み出している。また、5作のソロアルバムを発表し、特に最近の2作は世界初の全曲フレットレス・ギターで作りに上げたアルバムとして話題になった。幅広いジャンルに渡る才能で、渡辺香津美とのアコースティック・デュオ、斎藤ノブ(Per)らと結成したヴォーカルグループ「Vibes」として活動、和泉宏隆(Pf)と仙道さおり(Per)と3人のアコースティック・トリオ「VOYAGE」としてCDをリリース。プロデュース、楽曲の提供、スタジオワークと活躍の場を広げている。□

□■神保 彰□1959年、東京都出身。カシオペアでプロデビューして以来、四半世紀の長きにわたって常に音楽シーンの最先端を走り続けるトップドラマー。ミディードラムトリガーシステムを駆使した、ワンマンオーケストラとでもいふべき独自の演奏スタイルを編み出す。驚異的な演奏テクニックとモダンテクノロジーの融合によるパフォーマンスは見る者を圧倒し、その評価は国内はもとより、広く全世界に轟いている。1999年、英ドラム誌“RHYTHM”読者人気投票第2位。2000年、世界で最も権威あるドラム専門誌である、米“MODERN DRUMMER MAGAZINE”が6月号の表紙に神保を起用し、10数ページにわたる特集を組む。2003年、創刊20周年を迎えたリズム&ドラム・マガジンが初めて行なった読者人気投票において、堂々の一位を獲得。2007年、ニューズウィークの特集「世界が尊敬する日本人100人」に選出される。□□

■箭島裕治□1973年大阪府出身。16歳でベースを手にする。大学中退と前後してジャズ系のライブを中心にプロ活動を開始。2000年にピアニスト林正樹、ドラマー岩瀬立飛と共にジャズピアノトリオ“宴(うたげ)”を結成、2008年迄に3枚のアルバムをリリースしている。現在はジャズ・ファンク・ユニット“Child”を主宰する傍ら、中路英明 (tbn) オバタラ・セグンド、横山達治 (per) ラ・パシオンに参加。またセッションでも中西俊博 (vln) , エリック宮城 (trp) 他多数のミュージシャンと共演、多岐にわたるスタジオワークにも参加。□□

■扇谷ケント□1974年札幌出身。98年以降様々なアーティストのライブ、レコーディング、作・編曲に携わる。2003年よりオルケスタ・デ・ラ・ルスに参加、アルバム「iBANZAAAY!」、自作曲「ARCO IRIS」や、NYライブをおさめたDVD「SALSA FOR PEACE」のリリース、アメリカ・ヨーロッパ・カリブなどでの数々のツアーなどで活動。2007年同バンドを退団しソロ活動を本格化。電子音を織り交ぜたピアノ主体の楽曲に多様な要素を北国的センスで独自の世界に昇華。2008年2月16日 1st solo album 「From The Country」リリース。2006年櫻井哲夫・本田雅人 birthday live での野呂一生との共演からこのアルバムへの参加が決定。□□

■林 良□1973年、鳥取県出身。5歳よりオルガン、7歳からエレクトーンを習う。'97年、昭和音楽大学作曲学科電子音楽コース卒業後、和泉宏隆氏に師事。'01年”野呂一生&SWEET BROTHERS”のメンバーとなりツアー、レコーディングに参加。'01年6月には女性ボーカルとのポップユニット”organs cafe”でメジャーデビュー。5枚のシングルと5枚のアルバムを発表。'04年公開の映画「ULTRAMAN」では音楽を一部担当。現在はポップス系のライブサポート、作編曲を中心に活動。韓流シンガーのRyu、John-Hoonのライブやアレンジも担当。スムーズジャズ系バンド”Evergreen Jam”にも参加。また昭和音楽大学ポピュラー音楽コースの講師も務める。

SOLO ALBUM

1985年「SWEET SPHERE」（LAレコーディング）

1989年「VIDA」（ブラジルレコーディング）

1996年「TOP SECRET」（日本初のCD-EXTRA）

2001年「UNDER THE SKY」（全編フレットレスギター）

2002年「LIGHT UP」

2003年「BEST ISSEI」（ベスト盤）

2008年 “ISSEI NORO INSPIRITS”1stアルバム「INNER TIMES」

ライブDVD『REAL TIME』（SHIBUYA-AX収録）

2009年 12月2日 “ISSEI NORO INSPIRITS”2ndアルバム発売!!

ライブ・イベントInfo

【ISSEI NORO INSPIRITS】

LIVE ACT 2010～MOMENTS～

2月2日(火) 大阪 BIG CAT

open 18:30 / start 19:00 11/28(土)発売 前売¥5,500 当日¥6,000

info.サウンドクリエイター tel 06-6357-4400

2月6日(土) 渋谷 duo MUSIC EXCHANGE

open 16:30 / start 17:00 11/28(土)発売 前売¥5,500 当日¥6,000

info.キョードー東京 tel 03-3498-9999

【野呂一生&天野清継 “お気楽ギグ”】 チケット発売中!!

10/29(木)水戸 [girl talk](#) info.029-225-0050 open 18:30 / start 19:30

10/30(金)横浜 [Hey-JOE](#) info.045-313-3631 open 18:30 / start 19:30

10/31(土)宇都宮 [ESPRIT](#) info.028-637-9191 open 18:30 / start 19:00

11/1(日)東京/大久保 [Bump city](#) info.03-3366-1626 open 18:30 / start 19:00

【すべての詳細】チケット代：前売¥4,000 / 当日¥4,500(ドリンク代別)

東京のみ : 前売¥3,500 / 当日¥4,000(ドリンク代別)

【野呂一生&櫻井哲夫アコースティック・デュオ “PEGASUS”】

11/20(金)北海道・美幌プチパーティ info.0152-73-2223

open 20:00 / start 20:30 前売¥4,500 当日¥5,000

11/23(日・祝)東京・六本木 STB info.03-5474-0139

open 17:00 / start 18:30 チケット代 ¥5,000 チケット発売中

電話予約 03-5474-0139 月～土 11:00～20:00

ローソンチケット、STB店頭にて発売

12/3(木)横浜 モーションブルー info.045-226-1919

1st open 17:00 / start 18:30 2nd start 20:30 (入替なし)

チケット代 ¥4,200